

## 学会誌投稿規定

### 1. 目的と投稿資格

本誌は、本学会会員が日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会において発表した原著論文および一般からの感染症・エアロゾルに関連する投稿論文あるいは依頼の総説・解説など、他誌に未発表論文の掲載を主目的とする。また、会告や学術講演会の抄録などもこれに含める。なお、原著論文の投稿者は共著者を含め会員に限る。

### 2. 掲載の可否

投稿論文は複数の査読を経て、編集委員会において掲載の可否を決定する。

### 3. 投稿論文の形式

投稿論文は、原著、症例、あるいは総説・解説などとし、原稿1部を提出する。形式は、原稿表紙、本文、参考文献、図表、英文抄録とする。なお、投稿時に形式が投稿規定に従っていない場合には、査読前に修正を求めることがある。英文投稿も可とするが、形式などは和文投稿に準じ、ネイティブチェックの証明書を必ず添付して投稿すること。

本文では、必ず論文の結論を明確に記述し、さらに人を対象とする医学研究に関する倫理指針や関連する倫理規定などを遵守すること。

- (1) 原稿表紙には題名、15字以内の略題、英文題名、著者名（ふりがなつき）、所属機関名、所属機関住所、希望別刷冊数、別刷請求先、著者連絡先として電話番号、ファックス番号、ならびに電子メールアドレスを明記すること。
- (2) 掲載論文は刷り上がり6頁（図表を含む）までを原則とする。6頁を超えた分は著者負担とする。
- (3) 本文はA4判用紙に清書し、楷書、横書き、現代仮名づかいとする。また、各頁1行40字×20行で作製し、頁下に頁数を必ず記載すること。外国人名や和訳しにくい用語を除き、本文は和文とする。
- (4) 生物名や薬物名は、学名あるいは一般名を用いて省略せずに記載し、2回目以降略号を用いる場合には文中にその旨を記す。ただし、菌名についてはイタリックまたはアンダーラインとし、2回目からは属名のみを1文字に略す。
- (5) 本文中において、参考文献は該当箇所の右肩に順次番号をつけ、参考文献の欄にその番号を引用順に列挙すること。  
(例) 吉原ら<sup>1)</sup>、小林ら<sup>2-6)</sup>
- (6) 文献は本文での引用順に番号を付す。著者名は3名まで記し、それ以上の場合「他」「, et al」を用いて省略する。欧文誌の略称は Index Medicus に準じる。邦文誌の略称は医学中央雑誌収載誌目録の略称に準じる。

電子文献については、著者名：題名。雑誌名 発行年；巻数：頁（あるいは論文番号）。

（入手先の URL や DOI などを記述してもよい）を記載する。

Web ページを文献に記載する場合、著者名：Web ページの題名。Web サイトの名称（著者名と同じ場合は省略してもよい）、入手先、参照日付を記載する。

#### 原著

(例) 梅本真吾, 伊藤和恵, 鈴木正志, 他: S 状静脈洞血栓症を来した乳突蜂巣炎症例. 日耳鼻感染症エアロゾル会 2017; 5: 76-79.

(例) Thomas AJ, Mong S, Golub JS, et al.: *Klebsiella pneumoniae* cervical necrotizing fasciitis originating as an abscess. Am J Otolaryngol 2012; 33: 764-766.

#### 書籍

(例) 吉原俊雄: 唾石 口腔・咽喉頭. 耳鼻咽喉科・頭頸部手術アトラス, 下巻.

小松崎 篤 監, 犬山征夫, 本庄 巖, 森山 寛 編, 医学書院 ; 2000 : 4-6 頁.

(例) Cahali MB : Lateral pharyngoplasty. Sleep apnea and snoring, Friedman M (eds). Saunders Elsevier ; 2009 : pp 227-232.

電子文献

(例) Usami S, Nishio SY, Nagano M, et al : Simultaneous screening of multiple mutations by invader assay improves molecular diagnosis of hereditary hearing loss: a multicenter study. PLoS One 2012 ; 7 : e31276. Doi : 10.1371/journal.pone.0031276.

Web ページ

(例) 日本医学会 : 医療における遺伝学的検査・診断に関するガイドライン. 2011.  
<http://jams.med.or.jp/guideline/genetics-diagnosis.pdf>, 参照 (2016-8-29).

- (7) 図および表は図表説明を記載の上で別紙とし、本文中にそれぞれの挿入場所を示す。図表は原則として白黒印刷される。図表の明確さや鮮明さ、文字の大きさや配置などを考慮するだけでなく、個人が特定できないようプライバシー保護にも十分に配慮すること。また、学会発表時のパワーポイントファイルをそのまま投稿しないこと。図および表 1 点はそれぞれ原稿用紙 1 枚分として換算する。
- (8) 英文抄録は 300 語以内とし、題名、著者名、所属機関名、抄録本文、3~5 語のキーワードを別途に記すこと。なお、英文抄録には原則としてネイティブチェックの証明書を添付するものとし、証明書が無い場合には有料（実費）扱いとする。

#### 4. 提出方法

投稿論文は、CD-ROM、USB メモリーなどの電子媒体での提出を必須とする。

- (1) CD-ROM、USB メモリー等電子媒体を使用し、テキストファイルにて保存すること。
- (2) ディスクラベルに題名、著者名、使用機種名を明記すること。
- (3) 打ち出し原稿を必ず添付すること。

#### 5. 利益相反

投稿論文の研究内容において、報酬、助成金、寄付金、特許、株式の保有など、他者との利害関係において利益相反に関連する事項は、「一般社団法人 日本耳鼻咽喉科学会の利益相反に関する指針」の基準に従い、その有無にかかわらず利益相反として必ず本文の末尾に明記すること。

#### 6. 掲載料

掲載料は原則無料とするが、規定枚数を越えた分の印刷費、カラー印刷を希望する場合のカラー印刷費は著者が負担する。また、別刷は 30 部までは印刷費および送料を無料とする。追加は 50 部単位とし、印刷費および送料を有料とする。

#### 7. 著作権

掲載論文の著作権は日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会に帰属する。

#### 8. 送付先

投稿および校正論文は、下記宛に、簡易書留、エクスパックなどの配達記録が残るものにて送付すること。E-mail では受付けない。

日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会 編集事務局

〒113-0033 東京都文京区本郷 2-26-11 浜田ビル 6F

中西印刷株式会社東京営業部内

TEL (03) 3816-0738 FAX (03) 3816-0766

E-mail: [jsiao-ed@nacos.com](mailto:jsiao-ed@nacos.com) URL: <http://www.jsiao.umin.jp>